

2010年4月1日

平成22年社長入社式挨拶(要旨)

三菱マテリアル(株)取締役社長 井手 明彦

皆さん、入社おめでとうございます。

本日、ここにお集まりの皆さんは、当社の社員として社会人の第一歩を、今まさに踏み出されました。今年のNHK大河ドラマ「龍馬伝」をきっかけに、岩崎彌太郎が注目を浴びています。皆さんは彌太郎が創った三菱グループの源流会社の一つである三菱マテリアルで働いており、その責任や信用を自分が担っているのだという自信と誇りを持って、日々の仕事に取り組んでください。

景気は昨年前半を底に徐々に回復へと向かっておりますが、当社グループ全体としては苦戦を強いられております。しかし、厳しい状況の中でこそ、人は磨かれ大きく成長するものです。私自身、大変な事業環境の変化に過去幾度となく遭遇しました。その都度私ども社員全員が力を合わせ、それを克服し、会社が今日のように大きく成長してきたという経験があります。皆さんにも、この困難を恐れずに立ち向かい、克服し、人間としても大きく成長してくれることを期待しております。

これからも進化と変革を続ける三菱マテリアルですが、その推進力となるもの、それは「社員の力」、つまり皆さん方「人財の力」であります。こうした考えから、当社では、さいたま市に「グループ研修センター」を近日中にオープンすることとしております。皆さん方が次に研修を受けられる時には、この新しい研修センターで受講することになりますので、今から楽しみにしておいてください。

皆さんに心に留めておいて頂きたいことを2点だけお話したいと思います。

第一は、一日も早くそれぞれの職場で、実務能力を身につけて頂きたいということです。私は予てより社員の皆さんに、「職人氣質を大切に」して欲しいと言い続けております。ここで言う職人氣質とは、自分の仕事に対する揺るぎない自信、そしてそれを裏付ける技能と知識を持ち、高いプロ意識にこだわり、失敗を恐れずにチャレンジしていく姿であります。是非皆さんも、そのような「職人氣質を大切に」した社員に一日も早く成長してください。

第二は、企業の社会的責任についてであります。現代においては、企業は単に利益を追求するだけではなく、企業の社会的責任の実践が求められております。特に現在のように厳しい経営環境下においては、私たちそして皆さん一人ひとりが、自らの良心に従い、高い倫理感と法令遵守の精神を持って、誠実に日々の仕事に取り組んで頂きたいと思います。

三菱マテリアルの未来は皆さんの手に握られております。皆さん全員が三菱の創業者、岩崎彌太郎の行動力、バイタリティ、そしてチャレンジ精神を持ってこの三菱マテリアルの将来を力強く担ってくれることを期待し、私の挨拶とさせていただきます。

以 上

(ご参考)

1. 入社式日時:平成22年4月1日 午前10時より
2. 入社式場所:大手町サンスカイルーム
3. 新入社員数:81名